

サイナスリフトからショートインプラントへ

MEGAGEN Seminar

上顎臼歯部において残存骨量が少ない場合、一般的には長さ10mm以上のインプラントを用いたサイナスリフトが行われている。しかし、患者への侵襲、高コスト、長い治療期間、術後の病的状態及び合併症の危険性などの問題点を有する。またこの処置がショートインプラントと比べて荷重後に、インプラントの失敗を減らし成功するかのエビデンスは乏しい。

また多くの研究論文や発表においても異なるサイナスリフト法を比較しているが、これらのどの手法が他の手術と比較した場合に、荷重後のインプラントの失敗を減少させることを示してはいない。

今回、垂直骨量の少ない部位でショートインプラントを使用し、従来の長いインプラントを用いたサイナスリフトに対して代替解決策となり得ることを講義とハンズオンで学ぶ。



講義および実習内容

1. なぜショートインプラントが必要なのか?
2. 垂直骨量の少ない部位でのインプラントの選択 (AnyRidge vs AnyOne)
3. 補綴設計 (CHSの重要性)
4. 垂直骨量が少ない部位での上顎臼歯部抜歯即時埋入の適応 (実習)
5. ドリリングテクニック (実習)
6. 垂直骨量が少ない部位での上顎臼歯部待時埋入の適応 (実習)
7. 垂直骨量が少ない部位での成熟側埋入 (実習)

※内容は予告なく変更となる場合があります。

日時：2019年11月24日(日)
10:00~17:00

会場：医療法人社団 秀飛会 優ビル歯科医院
〒162-0045 東京都新宿区馬場下町62 優ビル

講師：林 揚春 先生

参加費：80,000円 (税別) ※昼食・実習模型含む

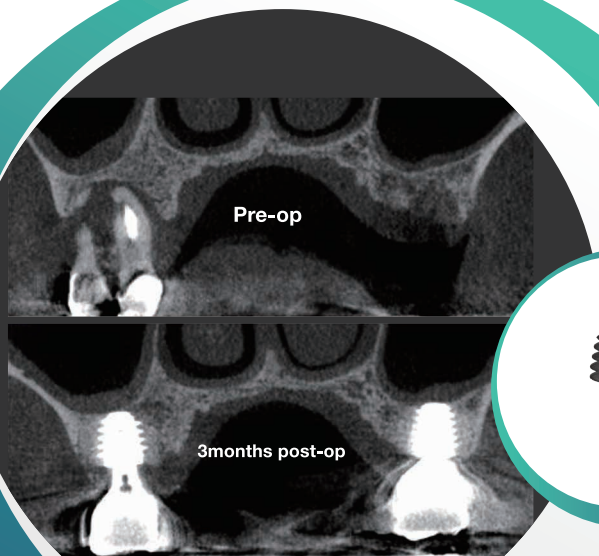
定員：10名



講師

林 揚春 先生

- ・医療法人社団秀飛会 優ビル歯科医院理事長
- ・Director or MINEC Japan
- ・日本大学客員教授
- ・MEGAGEN Implant インストラクター



【セミナー参加申込書】

FAX番号：06-6266-3536

氏名 フリガナ	貴医院名
医院ご住所 〒	
TEL	FAX
Mail	<input type="checkbox"/> 最新情報をメールで受け取る <input type="checkbox"/> 受け取らない

